

1 第5次福岡市一般廃棄物処理基本計画のテーマ（案）

テーマ（案）

「みんなでつくる 未来へつなぐ 循環のまち・ふくおか」

● 「みんなでつくる」とは

循環型社会形成の各主体である「市民・事業者・NPO」だけでなく、「高齢者」や「若者」、「転入者」、「外国人住民」等の福岡市に居住する人々、通勤や観光で福岡市を訪れる「交流人口」など、福岡市に関わる全てのステークホルダーの参画を目指すとともに、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念を踏まえている。

● 「未来へつなぐ」とは

SDGsの目標である持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現と良好な生活環境を将来世代に受け継いでいくことを意味している。

● 「循環のまち・ふくおか」とは

「循環のまち・ふくおか基本計画」、「新循環のまち・ふくおか基本計画」のテーマである「元気が持続する循環のまち・ふくおか」を踏襲するとともに、「福岡式地域循環共生圏」の創造と「環境・経済・社会の好循環」が持続する都市として、「循環のまち・ふくおか」を目指す。

2 第5次福岡市一般廃棄物処理基本計画の基本方針（案）

基本方針（案）

方針①

都市特性を踏まえた
循環型社会づくりの更なる推進

「商業都市」「スタートアップ都市」「アジアの交流都市」「コンパクトシティ」等の都市特性を踏まえた循環型社会づくりの更なる推進を目指す。

方針②

イノベーションとコミュニティによる
地域循環共生圏の創造

イノベーションの創出や地域コミュニティの活性化による「福岡式地域循環共生圏」の創造により、社会課題の解決を目指す。

方針③

持続可能な社会の実現に向けた
施策の推進

SDGsの理念を踏まえ、持続可能な社会の実現に向けた各種施策を推進するとともに、脱炭素や気候変動適応に向けた施策を展開する。

方針④

適正処理の推進と環境再生

廃棄物の適正処理や不法投棄の防止を通じて、海洋プラスチック問題などの解決を図り、環境再生を推進する。

基本方針を踏まえた施策の方向性

- エシカル消費の推進
- 製造段階への働きかけによる環境配慮型商品の普及
- 環境関連産業のスタートアップ支援
- 交流人口をターゲットとした3Rの推進

- シェアリングエコノミーの普及などによるサーキュラーエコノミーモデルの構築
- ICT・AIを活用した社会課題の解決
- 地域コミュニティによる小さな資源循環の確立

- 単身者や高齢世帯等の多様なライフスタイルに合わせた資源循環の推進
- 廃棄物処理における温室効果ガス排出量削減の推進
- 大規模災害に対応した災害廃棄物処理体制の構築
- 市内事業者へのESGの普及

- 3Rの基盤整備の推進
- 分別の徹底による適正処理、資源化の推進
- 海洋プラスチックごみ対策、不法投棄対策の推進